




Easyシリーズネットワークカメラ クイックセットアップガイド

NO:101-090-0130-03
Issue:1.3

注意事項

ご使用前にこの注意書及び取扱説明書をよくお読みいただき、正しくお使いください。本製品を公共の場所に設置する場合は、人目につく場所に「防犯カメラ作動中」と表示してください。電気製品を正しく使用しないと、火災や重傷の原因となります。

	WARNING	回避しないと軽度または中程度の傷害を引き起こす可能性がある中程度の危険について警告します。
	CAUTION	リスクを警告します。これらのリスクを無視すると、デバイスの損傷、データの損失、デバイスのパフォーマンスの低下、または予想しない結果が発生する可能性があります。
	NOTE	追加情報を提供します。

WARNING

- デバイスを設置する際は、設置要件を厳守してください。弊社は、ユーザーがこれらの要件に従わないことによって引き起こされたデバイスの損傷については責任を負いません。
- 本製品を設置および使用する場合は、地域の電気安全基準に厳密に準拠し、PSE規格のマークが付いた電源アダプターを使用してください。さもないと、本装置が破損する可能性があります。
- 本製品に同梱されている付属品をご使用ください。電圧が、本製品の入力電圧要件を満たしている必要があります。

- 本装置を電圧の不安定な場所に設置する場合は、電源の焼損を防ぐため、本装置を接地してサージなどの高エネルギーを放電してください。
- 本製品の使用中は、水や液体が製品内に流入しないようにしてください。予期せず水や液体が製品内に流入した場合は、直ちに製品の電源を切り、すべてのケーブル（電源ケーブルやネットワークケーブルなど）を本製品から取り外してください。
- 本製品に強い光（電球や太陽光など）を当てないでください。イメージセンサーの寿命が短くなる恐れがあります。
- 雷や落雷が頻繁に発生する場所に本装置を設置する場合は、装置の破損を防ぐため、本装置の近くを接地して落雷などの高エネルギーを放電してください。

CAUTION

- 輸送や保管中の損傷を防ぐため、重い荷物、激しい振動、浸水を避けてください。元の梱包を開封した後、二次梱包や輸送中に生じた機器の損傷は保証の対象外となります。
- 本製品を落下や激しい衝撃から保護し、磁界の干渉から遠ざけてください。また、表面が揺れたり衝撃が加わったりする場所に本製品を設置しないでください。
- 製品の汚れは乾いた柔らかい布で拭いてください。汚れがひどい場合は、中性洗剤を布に浸し、軽く拭き取って乾燥させてください。
- 換気口を塞がないでください。本製品を設置する際は、本書に記載されている設置方法に従ってください。
- 本製品はラジエーター、電気ヒーター、その他の熱機器などの熱源から遠ざけてください。
- 湿気、ほこりの多い場所、極端に高温または低温の場所、または強い電磁放射のある場所に本製品を置かないでください。
- 屋外に設置する場合は、映像監視に影響を及ぼす回路基板の腐食を避けるため、防虫・防湿対策を行ってください。
- 装置を長時間使用しない場合は、電源プラグを抜いてください。
- 開梱する前に、取扱注意ステッカーが破損していないか確認してください。取扱注意ステッカーが破損している場合は、カスタマーサービスまたは営業担当者にご連絡ください。取扱注意ステッカーが人為的に破損した場合、弊社はその責任を負いません。

特記事項

- 弊社が販売する完成品はすべて、銘板、クイックセットアップガイド、付属品とともに厳重な検査を経て出荷されます。弊社は偽造品については責任を負いません。
- 弊社は、製品の機能拡張や変更に応じてこのマニュアルを更新し、このマニュアルに記載されているソフトウェアおよびハードウェアを定期的に更新します。このマニュアルの新しいバージョンには、予告なく更新情報が追加されます。
- このマニュアルには、誤植、十分に正確ではない技術情報、または実際の製品と若干矛盾する製品の機能や操作の説明が含まれている場合があります。
- 本マニュアルはあくまでも参考であり、実際の製品との完全な整合性を保証するものではありません。整合性については、実際の製品を参照してください。

NOTE

詳しくはウェブサイトをご覧ください。

1 開封検査

パッケージを開封して、製品の外観に明らかな損傷がないか確認し、表1-1の品目リストと一致していることを確認してください。

表1-1 品目リスト

部品	数量	備考
SEシリーズネットワークカメラ	1	
クイックセットアップガイド	1	
設置位置ステッカー	1	オプション
付属品パッケージ	1	

2 デバイスポート

NOTE

デバイスによって、ポート、マルチヘッドケーブル、補助ライต์が異なる場合があります。実際の商品をご参照ください。

図2-1 マルチヘッドケーブル1

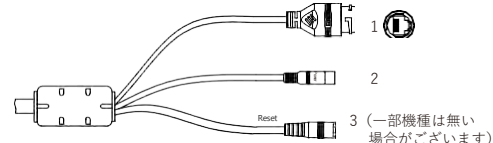


表2-1 マルチヘッドケーブル1の詳細

ID	ポート	詳細	備考
1	ネットワークアクセスポート	標準のイーサネットケーブルまたはPoEに接続します。ネットワーク接続が正常の場合、緑色のライต์が点灯します。データが送信されると黄色のライต์が点滅します。一部のモデルにはライต์がない場合があります。実際の商品をご参照ください。	PoE給電に対応しています。
2	電源アダプター (DC 12V)	DC 12V電源に接続します。	PoE給電の場合は不要。
3	リセットボタン	リセットボタンを5秒間長押しすると、元の設定に戻ります。	

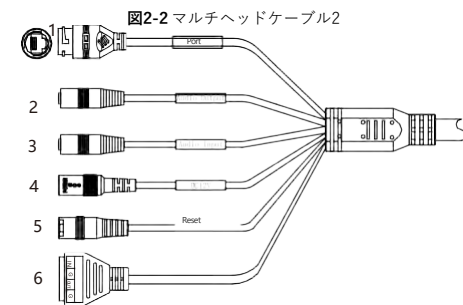


表2-2 マルチヘッドケーブル2の詳細

ID	ポート	詳細	備考
1	ネットワークアクセスポート	標準のイーサネットケーブルまたはPoEに接続します。ネットワーク接続が正常の場合、緑色のライต์が点灯します。データが送信されると黄色のライต์が点滅します。一部のモデルにはライต์がない場合があります。実際の商品をご参照ください。	PoE給電に対応しています。
2	音声出力ポート	スピーカーなどの外部オーディオ機器に接続します。	オーディオ機能付きカメラに適用されます。
3	音声入力ポート	集音機器などのデバイスからアナログ音声信号を受信します。	
4	リセットボタン	セットボタンを5秒間長押しすると、元の設定に戻ります。	
5	電源アダプター (DC 12V)	DC 12V電源に接続します。	
6	G	アラーム出力COM	アラーム機能付きカメラに適用されます。
	OUT	アラーム出力端子	
	G	アラーム入力COM	
	IN	アラーム入力端子	

3 クイック設定 (例: IE)

3.1 ログイン

Step 1 インターネットエクスプローラーを開き、アドレス欄にIPカメラのIPアドレス（初期値：192.168.1.110）を入力し、Enterキーを押します。図3-1のようなログイン画面が表示されます。

Step 2 ユーザー名とパスワードを入力します。

NOTE

- デフォルトのユーザー名とパスワードは両方ともadminです。システムのセキュリティを確保するため、ユーザーが初めてシステムにログインするときにパスワードを変更してください。
- ログインページでシステムの表示言語を変更できます。

図3-1 ログイン



Step3 ログインをクリックすると、メインページが表示されます。

3.2 IPアドレスの変更

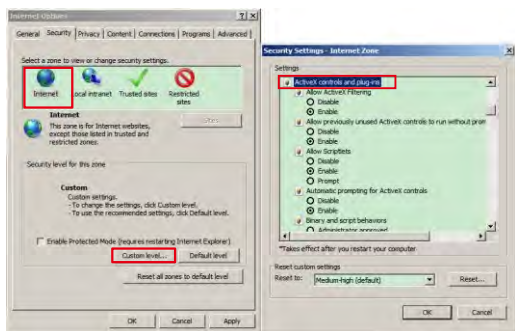
設定 > デバイス > ローカルネットワークを選択すると、ローカルネットワークページが表示されます。

図 3-2に示すように、IPアドレスのボックスに IP アドレスを入力し、[適用]をクリックします。
IPアドレスが正常に設定されたら、新しいIPアドレスを使用して Web インターフェイスにログインしてください。

図3-2 ネットワーク



図3-4 ActiveXコントロールとプラグインの構成



リアルタイム映像を閲覧するには、デバイスにログインし、[ライブ映像]をクリックします。図3-5をご参照ください。

図3-5 ライブ映像

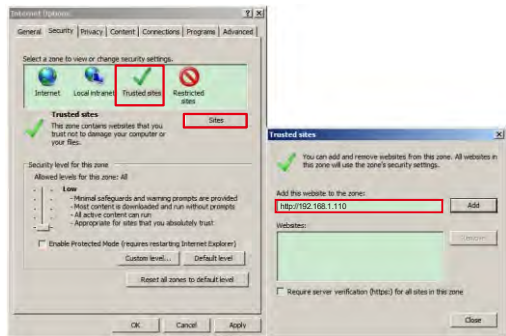


3.3 映像の検索

リアルタイム映像を再生できるようにするには、初めて Web にログインするときに次の操作をする必要があります。

Step1 ツール > インターネットオプション > セキュリティ > 信頼できるサイト > サイトを選択して、表示ダイアログボックスで[適用]をクリックします。図4-3をご参照ください。

図3-3 信頼できるサイトの追加



Step 2 インターネットエクスプローラーで、ツール > インターネット設定 > セキュリティ > カスタマーレベルを選択し、未署名の ActiveXコントロールをダウンロードし、[ActiveX 制御とプラグイン]で、スクリプト実行が安全とマークされていない ActiveXコントロールを初期化およびスクリプト化を有効に設定します。図3-4をご参照ください。

Step 3 プロンプトに従ってプレーヤーコントロールをダウンロードしてインストールします。

NOTE
コントロールのインストール時に修復ヒントが表示された場合は、プロンプトを無視してインストールを続行し、インストール中に Web ページを閉じてください。その後、ページに再度ログインします。

図3-6 情報ページ

Information	
Device ID	f0000002219dd3
Device Name	Device
Device Type	IPCAMERA
Model	XXXX
Firmware Version	v4.2.1302.XXXX.XXXX

エンコードのパラメータを設定するには、「設定 > 映像 > エンコード」を選択します。図3-7に示すように、エンコードページが表示されます。

図3-7 エンコード



図3-9 カメラメンテナンス設定



- 「再起動」をクリックすると、「再起動してもよろしいですか?」というメッセージが表示されます。「OK」をクリックすると、5分後に正常に再起動されます。
- 「更新」をクリックしてソフトウェアを更新し、ソフトウェアを選択して更新を確認します。
- 「Reset」をクリックすると、「リセットしてもよろしいですか?」というメッセージが表示されます。「OK」をクリックすると、デバイスが工場出荷時の設定にリセットされます。

CAUTION

「リセット」をクリックすると、すべてのパラメータが工場出荷時の設定に復元されます。この機能は慎重にご利用ください。

ページに従ってパラメータを設定し、「適用」をクリックします。

- 「適用成功!」というメッセージが表示されたら、「OK」をクリックして確認します。設定が保存されます。
- 「適用失敗!」というメッセージが表示された場合は、管理者にパラメータの設定権限を申請する必要があります。
- 「無効なビットレート」というメッセージが表示された場合は、新しいビットレート値を入力してください。

アラーム情報を設定するには、「設定 > アラーム > 動体検知」を選択すると、図3-8に示すページが表示されます。

図3-8 動体検知



詳細:

- ユーザーはライブ映像を表示できます。
- 再生: デバイスに SD カードが取り付けられている場合、ユーザーは録画を再生できます。
- 設定インターフェイスで「設定」をクリックし、デバイスのパラメータを設定します。
- 「ログアウト」をクリックしてライブビューインターフェイスを終了します。ユーザーは再度ログインするためにパスワードを入力する必要があります。
- アラーム: アラームアクションが発生すると、アイコンが表示されます。
- 7 ストリームを切り替えます。
- アスペクト比を切り替えます。映像が表示されているエリアをダブルクリックして全画面モードに入り、もう一度ダブルクリックして終了します。
- スナップショット: 画像はローカルフォルダーに保存されます。(設定 > ローカル)
- 録画: クリックしてライブ映像を録画し、ローカルフォルダーに保存します。
- アイコンをクリックして画像設定ページを開きます。画像設定ページでは、画像、シーン、WB、デイ/ナイト、ノイズ低減、画像補正の項目を設定できます。

デバイス情報を参照するには、「設定 > システム情報」を選択すると、情報ページが表示されます。図3-6をご参照ください。